

問1 津田梅子らが最年少の女子留学生として同行し、欧米の文明を視察したことで知られる政府の使節団を何という？

1. 遣欧使節 2. 岩倉使節団 3. 遣米使節 4. 遣唐使

問2 日清戦争の賠償金などを活用して建設された、福岡県の官営製鉄所を何という？

1. 八幡製鉄所 2. 富岡製糸場 3. 新町紡績所 4. 深川セメント製造所

問3 近代的な議会政治において、国民の声や意思を国政に伝えるために選挙で選ばれた人を何という？

1. 公選 2. 選任 3. 代表 4. 任命

問4 日露戦争後に結ばれたが、日本は賠償金を得ることができず、国民の不满から暴動が起きた講和条約を何という？

1. 南京条約 2. ポーツマス条約 3. アイグン条約 4. 北京条約

問5 江戸時代から開発が進み、明治時代には大規模な鉱毒被害の原因となった栃木県の銅山を何という？

1. 足尾銅山 2. 別子銅山 3. 小坂鉱山 4. 釜石鉱山

問6 明治時代、日本が製品を輸出する貿易へと構造を変化させる際、輸入して加工した中心的な原料を何という？

1. 大豆 2. 綿花 3. 羊毛 4. 生糸

問7 明治時代にドイツへ留学し、近代的な医学を学ぶとともに、『舞姫』などの優れた小説も書き上げた人物は誰？

1. 夏目漱石 2. 森鷗外 3. 北里柴三郎 4. 福澤諭吉

問8 明治時代、大日本帝国憲法の草案を作成し、初代内閣総理大臣を務めた人物は誰？

1. 松方正義 2. 伊藤博文 3. 山県有朋 4. 大隈重信

問9 明治時代、日本の重工業発展を支える石炭の主要な産地となった福岡県の地域を何という？

1. 高島炭田 2. 筑豊炭田 3. 常磐炭田 4. 三池炭田

問10 工業化の進展によって都市への人口集中が進んだ際、都市の環境を整えるために整備された、衛生的な生活を支えるための設備を何という？

1. 国立銀行 2. 上下水道 3. 電信線 4. 郵便制度

問11 ビスマルクが宰相を務めていた時代のドイツで、急速な工業化とともに近代都市へと生まれ変わった首都はどこ？

1. ウィーン 2. パリ 3. ベルリン 4. ロンドン

問12 外務大臣として、日本を悩ませていた領事裁判権の撤廃に成功した人物は誰？

1. 小村寿太郎 2. 陸奥宗光 3. 青木周蔵 4. 井上馨

問13 1885年に導入され、初代内閣総理大臣として伊藤博文が選ばれた行政組織の仕組みを何という？

1. 帝国議会 2. 枢密院制度 3. 立憲政友会 4. 内閣制度

問14 個人の感情や個性を尊重する、与謝野晶子らの文学思潮を何という？

1. 写実主義 2. 白樺派 3. 自然主義 4. ロマン主義

問15 大日本帝国憲法のもとで、帝国議会の一部を構成し、皇族や華族などで組織された上院を何という？

1. 衆議院 2. 元老院 3. 枢密院 4. 貴族院

答え合わせ・解説

問1	答え 2 岩倉使節団	岩倉使節団は、1871年に岩倉具視を特命全権大使として欧米諸国に派遣されました。団員の中には、将来を期待された子どもたちもおり、その一人が後に女子教育に貢献する津田梅子でした。彼らは欧米で現地の文化や制度を広く学びました。
問2	答え 1 八幡製鉄所	1901年に福岡県北九州市に操業を開始したのが八幡製鉄所です。当時の最新技術を導入し、日本国内で自給自足の鉄鋼生産を行うことを目的としました。これにより、日本の軍事力や産業を大きく向上させました。
問3	答え 3 代表	議会政治では、国民が直接全員で政治を行うことが難しいため、選挙を通じて「代表」を選びます。その代表が国会に集まり、法律を作ったり予算を議論したりすることで、間接的に国民の意思を反映させる仕組みをとります。これを間接民主制といいます。
問4	答え 2 ポーツマス条約	1905年にアメリカのポーツマスで結ばれました。日本は朝鮮での優越権と、ロシアから旅順・大連の租借権や樺太の南半分を譲り受けましたが、賠償金は一切得られませんでした。
問5	答え 1 足尾銅山	明治時代には最新の技術を導入し、日本最大の産銅量を誇るようになりました。しかし、精錬の過程で出る有害物質を適切に処理しなかったため、周辺の山林が枯死し、渡良瀬川の水を汚染する大問題となりました。
問6	答え 2 綿花	繊維産業は明治期の日本を支えた代表的な産業です。海外から安価な綿花を輸入し、機械を使って加工することで競争力を高めました。これにより日本の貿易は、原料輸入・製品輸出という近代的な形に変化してきました。
問7	答え 2 森鷗外	森鷗外は軍医としてドイツに留学し、最先端の医学を学びました。その際に見聞した異文化への驚きや、ドイツ人女性との恋と別れを題材にした小説『舞姫』を書き上げ、日本文学史上に名を残しました。医学者として軍の医療体制改善にも尽力した多才な人物です。
問8	答え 2 伊藤博文	伊藤博文は、欧米諸国の憲法を調査するために渡欧しました。特に、君主の権限が強いプロイセンの憲法に注目し、それをモデルとして大日本帝国憲法の草案を作成しました。1885年に内閣制度が始まると、初代内閣総理大臣に就任し、近代的な国家体制の基礎を固めました。
問9	答え 2 筑豊炭田	筑豊炭田は、福岡県の飯塚市や直方市を中心とする地域に広がる炭田地帯です。産出量の多さから日本の産業革命を燃料の面で支え、近くにある八幡製鉄所などへ石炭を供給する重要な拠点となりました。
問10	答え 2 上下水道	人々の健康を守り、伝染病を防ぐために、清潔な水を供給する上水道と、汚れた水を処理する下水道の整備が進められました。これにより都市の環境が改善され、近代都市としての社会基盤が整えられました。
問11	答え 3 ベルリン	ベルリンでは、大規模な都市整備が行われました。地下には上下水道が通り、地上には路面電車が走るなど、最新の都市インフラが導入されました。この姿は、当時の日本人が目指していた近代都市の究極のモデルであり、学問や技術を学びに多くの留学生がこの地を訪れました。
問12	答え 2 陸奥宗光	陸奥宗光は外務大臣として、イギリスとの間で日英通商航海条約を調印しました。この交渉により、ついに領事裁判権の撤廃を認めさせました。これは日本が西洋列強と対等な外交関係を築き始める大きな一歩となりました。
問13	答え 4 内閣制度	1885年、それまでの職制を廃止して内閣制度が創設されました。初代内閣総理大臣には伊藤博文が任命され、各省庁の大臣をまとめる責任者として行政の統括が行われるようになりました。これにより、近代的な政府の仕組みが本格的に完成しました。
問14	答え 4 ロマン主義	個人の自由な感情や情熱を解き放つことを目指す思想です。与謝野晶子の歌集『みだれ髪』などは、この思潮を代表する作品として知られています。
問15	答え 4 貴族院	貴族院は、皇族や華族、多額納税者などで構成され、民意を反映する衆議院に対して、政府寄りの立場をとることが多かったです。法案の審議において衆議院と対等な権限を持っていました。